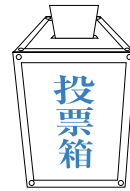




第15回

統一地方選挙



この広報誌は地球にやさしい再生紙を使用しています。

第28号

拝啓
H A I
KEI
SHIN
BUN

発行日 平成15年7月1日
発行 社会福祉法人 和敬会
〒441-1318 愛知県新城市
八東郷字天王032番地02
TEL(0536)2-0760
<http://www.wakyokai.or.jp/>

第15回統一地方選挙では、愛知県議会議員選挙・幸田町議会議員選挙が行われましたが、まどかの郷では幸田町選挙管理委員会より不在者投票所の指定を受け、4月11日(金)に愛知県議会議員選挙・4月23日(水)には幸田町議会議員選挙の投票を行ないました。

入所者の皆さんは、投票所に定められた2階機能訓練室に赴き清き票を投じました。皆さん意中の候補者の当選を願って票を投じるその姿は真剣そのものでした。

児童虐待の増加に伴い、2000年11月に「児童虐待防止等に関する法律」が施行されて3年がたった。この法律は議員立法で3年後に見直されることになっており、厚生労働省は児童虐待防止等に関する専門委員会を立ち上げ児童虐待防止法の見直し検討を行なっており、この度報告書の素案が示された。素案は、児童虐待の予防、早期発見と対応、保護・支援の3分野に分かれ、それぞれに取り組むべき方向性を示している。それによると虐待を受けた子どもだけでなく、加害者の親も含めた支援、指導による「家族機能の再生」を対策の目標に掲げる内容となっている。

虐待から児童を守るため施設に保護した児童の入所期間を、現行の無期限から期限付きにし、親元に戻すかどうかを家庭裁判所が一定期限ごとに判断することなどが盛り込まれている。

また親による虐待を防ぐため、これまで児童福祉法では家庭裁判所の承認を得た上で、親の同意がなくても施設に入所させることができるように規定している。入所期間は児童相談所長が決めているため、制度上では無期限となり、そのため不安にな

あいかわらず

減らない児童虐待

社会福祉法人和敬会 理事長 太田 一平

つた親と児童相談所との間でトラブルが頻繁にいた。従って入所期限を定めた上で、家裁が一定期限ごとに保護が必要か再審査を行い、期限を設けることで親に反省を促すことを狙いとしている。

あいかわらず児童虐待の報告件数は過去10年間に16倍もの増加率を示しており止まるところを知らない勢いである。虐待防止法の中では、児童虐待の定義を4種類示している。身体的虐待。これは親が子どもに対し殴る蹴るの暴力を働くことである。何とか自分の意のままに従えないという思いが、暴力に駆り立てる。そして、それでも子どもが意のままにならないと悪態をつく言葉の暴力である。さらには放任・養育拒否(ネグレクト)というあきらめの境地に陥ると発生する虐待がある。身体的虐待は見える虐待といひ発見がされやすいのに対して養育拒否放任は見えない虐待といわれ死亡率が高いとされている。こうしてつながる危険度が増している状況にあるのが養育拒否である。定義としては、あ性的虐待というのものもある。



丸太切り競争 急げ!急げ!!

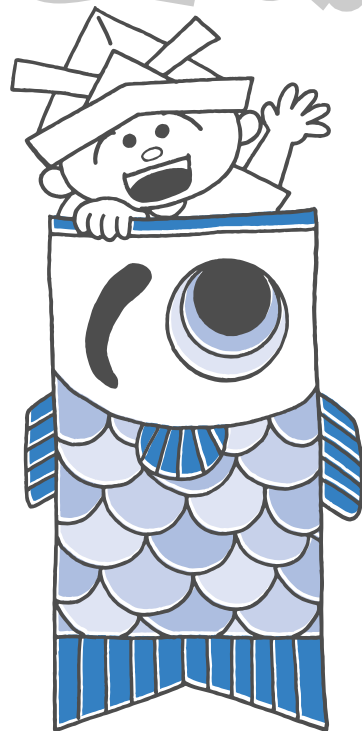


工作教室 ナニができるかな?



アートパルーン
ダックスフンドのできあがり!

こどもの日 お楽しみ会 をしたよ!



5月5日の子どもの日八楽児童寮内で、「お楽しみ会」を開催しました。当日は、大きなスクリーンでビデオを上映したり、特殊な液で大きなシヤボン玉を作ったり、大声コンテスト等々：八楽の子どもたちだけでなく50名近くの地域の親子が集まり大盛況でした。

マジック&パルーンアートの請井孝紀さん、たこ焼き屋さんの清水芳浩さんにもボランティアとしてご協力いただき会を盛り上げていただきました。

参加者へのアンケートには、「このように八楽さんがもつと地域にバリアフリーな雰囲気を作ってもらえると嬉しいです。本当に楽しかったです。」と書かれていました。子どもも大人も嬉しなうて楽しんでいただけたこと八楽を身近に感じていただけたことを嬉しく思います。今後も八楽が地域にとって必要な社会資源として気軽に足を運べる場所となるよう努力していきたいと思えます。



たこ焼き
みんな大好き!行列ができました



ヨ-ヨ-釣り
見て!おっきいの釣るからね!



シヤボン玉 みんなビックリ!

Welcom!
Brandon&Troy

八楽児童寮に

インター-シップ生が やって来た!



「...は、はろー...」と小学校3年生のS君が緊張気味に言った。「Hello!」と次の瞬間トロイが満面の笑みを浮かべて答えた。「あっ、Hello?Hello?...Hello!だら?」と繰り返して発音を真似している。「言えたに!僕、英語言えたに!」と、さっきまで緊張で曇っていたS君の顔は、いつの間にかニコニコ顔に変わっている。

ブランドンは心の広い英語の先生だ。「まいねーむいず(My name is)、Sくんがねー」と、冒頭に必ず「まいねーむいず」を付ける小学2年生S君、「ぐっばーい(Good Bye)ばーい」と、どうしてもバイバイになってしまう4歳児T君。そんなへんてこな英語をブランドンはニコニコして聞いている。

6月25日から八楽児童寮にやってきたインター-シップ生は、初日から子どもたちと打ち解けたようです。そんな彼らにインタビューをしてみました...

Q.....このインター-シップでやってみたいことは?

Troy.....歴史のありそうな町だから、伝統行事に興味があります。

Q.....お祭りとかお盆とか?

Troy.....そうそう、お盆...盆踊り。花火...

Q.....花火はアメリカでもあるんじゃない?NEW YEARとかに打ち上げ花火が何発も上がっているのをテレビで見たことがあるけど...

Brandon... サンフランシスコは条例で打ち上げ花火はできません。空気が乾燥してるから。

Troy.....そうそう、やれるのは、下でやる花火だけ。だから楽しみです。

Q.....他にインター-シップでやってみたいことは?

Brandon... 子どもの生活も見たい。楽しそうだから。

Q.....子どもたちの印象は?

Brandon... エネルギッシュ!

Q.....日本の料理で好きなものは?

Brandon... 豆腐・納豆

Troy..... カツ丼・2日前に八楽の昼食で食べたイワシのハンバーグ

2人とも八楽の生活が気に入っているようです。10週間という期間は決して長くはないけれど、2人にとって、私たちにとって、この国際交流が楽しく、意味のある期間になりそうな、そんな嬉しい予感がします。



海洋生物学者 林 正道さんを
八楽児童寮に迎えて

僕らはみんな生きている

5月23日、海洋生物
学者の林正道さんが

八楽児童寮を訪れ、
子どもたちに海や川の
生物について、ビデオを上

映しながらお話しして下さいました。

林さんはこの4月に、春夏秋冬叢書よ
り刊行された『いるかの手紙』の著者で
あり、豊橋で過ごされた幼少時代にお祖
父様に連れられて幾度か八楽児童寮に遊
びに来たことがあるそうで、太田松枝前寮長
との思い出話なども聞かせていただきました。

お話しの内容は、愛知県の港にも世界一小さ
いイルカ「スナメリ」やウミガメが生息してい
るが、釣り糸や生活排水が原因でヘドロが発
生し、またイルカが捨てられたビニール袋を
イカと間違えて食べてしまうことなど、人間の
生活が川や海で暮らす生き物に大きな被害を
与えていることを小さい子どもたちにも分か
り易く説明して頂きました。

林さんは「イルカや珊瑚や人間の命もみん
な同じ命。大きい小さいはない。」と語り命の
尊さや自分達も同じように生きていることの
素晴らしさを気付かせて下さり、子どもたち
それぞれの心に優しく響いていた様でした。



林 正道著 / いるかの手紙

私の原点……

子どもとの 生活へと導いたもの

八楽児童寮児童指導員 萬木久弥

私が児童福祉施設で働くことを決めたのは、現場実習を行った
大学3回生時でした。八楽児童寮と同じ小舎制スタイルの児童
養護施設で4週間生活をした中で、子ども同士・子どもと職員・
子どもと親などの関わり合いを目の当たりにし、それぞれの思い
や心の揺れ動きに触れました。そして、そこに自分も一緒に入っ
てみたいと思いました。

子どもそれぞれが抱える辛さやその背景にある家族のことを
考えると、決して軽率な気持ちではなかったが、実際に子どもと
触れ合ったり、職員の皆さんが生き活きと子どもと接する姿が
素敵に思えて、ワクワクする何かを感じたと記憶しています。

その何かとは、子どもが「生きていく力」を少しずつ育んでいく
成長過程に関わりながら、自分自身も共に
成長していききたいという気持ちだったのか
と振り返ってみれば思います。

人は誰もが人生を送っていく上でペー
スの違いはあるものの、成長し続けてい
けるものだという視点から、子どもたち
を見守っていききたいと考えています。



オーヤン 運動クラブ

まどかの郷
だより



まどかの郷で、「オーヤンの運動クラブ」が開催されています。オーヤンは、中国からの留学生で現在、愛知県立教育大学大学院保健体育科2年生に在学中。文部科学省認可の運動指導士という資格を有しており、オーヤンの研究「高齢者の健康増進のための運動処方に関する研究」をお手伝いするカタチで行なわれています。

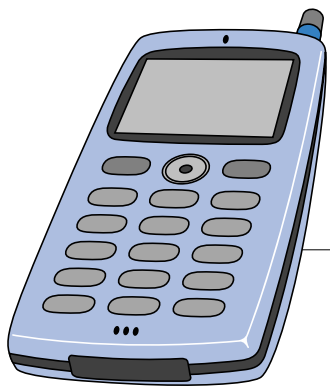


まどかの郷の入所者を対象に運動教室が定期的に行われ、身体的活動量や知的活動への意欲、生活に対する活動手段の能力の向上、さらには人生に対して主観的健康度、幸福感の高まり、さらには行動範囲の拡張や人間関係の広がりがこの活動から期待されています。応援よろしくお願ひします。

オーヤンプロフィール

中京女子大学健康科学部
健康スポーツ学科卒業
愛知県立教育大学大学院
保健体育科在学中
運動指導士(文部科学省認可)

PHS携帯電話による 館内放送の撤廃



入所者のみなさんには
より普通の生活を...



まどかの郷では、業務省力化の一環としてPHS携帯電話を導入し職員の呼び出し等の業務連絡放送を撤廃しました。まどかの郷は生活の場(生活施設)ですから、無用な館内放送は入所者の皆さんには迷惑なものになると考え、非常通報時以外、館内放送は使用しません。

また、外部からの電話応対を業務としている者にはPHS携帯電話を常に所持させ、呼び出し放送なく電話を取り次げるようにしました。

静かな環境のなかで安心して過ごしていただくための住環境整備をするともに、電話の取り継ぎをお待たせすることなくおつなぎすることができるようになりました。

ポスターセッション

東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会



東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会「富山大会」(6月26日～27日)のポスターセッション発表にまどかの郷から応募した2作品が選ばれ富山市芸術文化ホール2階ロビーで掲示発表が行われました。ポスターセッションとは、日常業務に関する研究内容や、ケアの工夫事例などを示したポスターを展示し、それをもとに設定時間内に事例提供者が説明を行うというものであり、対話形式で気軽に意見交換ができることが特徴です。また、ポスターは定められた規格の範囲内であれば、写真・図表等を自由に掲示できポスターディスプレイの技が問われるところ

まどかの郷作品

鳥居知宏在宅介護主任(デイサービスセンター)

事務の効率UPをめざして

岩瀬智洋A棟責任者(特別養護老人ホーム)

痴呆高齢者の抑制帯 (Y字ベルト)はずしについて





インタビュー / まどかの郷 太田二郎施設長

社会福祉法人和敬会は創立50周年の年を迎えました。半世紀に渡る長き年月には本当に多くの皆様からご支援・ご協力を賜り感謝の気持ちでいっぱいです。

そこで、シリーズで社会福祉法人和敬会と大変ゆかりのある方を訪ね歩き「和敬会とのつながり・思い出話」を語り継ぐ特集を紹介していますが、第5回目は山本勝康ご夫妻をお訪ねしました。

山本ご夫妻は豊橋市大清水町で珠算教室を営む傍ら長年にわたり八楽児童寮の子どもたちにもソロバン教室を開いてくださいました。それでは子どもたちとの心温まるふれあいを語っていただきましょう。

社会福祉法人和敬会 創立50周年記念特集

「会いたくて…」

五

十年の笑顔

(回顧録) 山本勝康夫妻編

太田… 本当にお久し振りですね。いつ以来お会いしていませんかねえ。

山本… まどかの郷の竣工式に行きましたよ。だからそれ以来かなあ。

八

楽児童寮との出会い

太田… では8年振りということですか。本当にご無沙汰しました。

山本… 八楽児童寮には行っていきますが、あなたとは久し振りですね。

太田… 本当ですね。

ところで今日は、いろいろ懐かしいお話をお聞かせいただきたいと思います。そもそも山本先生ご夫妻と八楽児童寮とのお付き合いはいつ頃から始まったのでしょうか。

山本… 豊橋善意銀行が昭和39年に出来て、珠算指導・車輛運転の技術指導ボランティアに登録したのが始まりでした。それで、最初に珠算指導を申し込んできたのが八楽児童寮だったわけ、それ以来のお付き合いですね。

太田… 当時、ソロバン教室ではいろいろ工夫を

八

楽検定12級

していたいていましたよね。

山本… 九九のできない子やそれこそ足し算引き算も十分わからない子もいましたからね…。苦労しましたよ。

豊橋の珠算教室では10級から始めるのですが、八楽では玉を動かすだけの子は12級の賞状を出すなどして、



とにかく褒めて賞状をたくさん出してやる気をださせて集中力を養うことも教えました。

太田… そうですか。始まりは豊橋善意銀行を通じてだったんですね。八楽検定を子どもたちは楽しみにしていましたよ。

ところで、山本先生のソロバン教室はソロバンにとどまらないところが子どもたちにも人気がありましたね。

山本… そうですね。いろいろやりました。天王山の広場でのレクリエーション大会や、ガーデンパーティーにペンキ塗りもやりましたよ。

太田… それではひとつひとつ振り返っていただきたいと思いますが、やはりなんと言つても山本ソロバン教室といえば年に一度教室がお休みになるのがガーデンパーティーが人気でしたね。

山本… ガデンパーティーは、郵便友の会の矢野夫婦やオンチの会などいろいろな

豊

橋善意銀行に

先駆けてのボランティア里親

ランティアグループに協力をいただき毎年盛大に開催できました。うれしく思います。

太田…山本さんにはボランティア里親でも大勢

の子どもたちがお世話になりましたね。

山本…豊橋善意銀行がボランティア里親を始

める2、3年前位から始まっています。

たね。毎年5、6人の子どもをお盆・

お正月に預かっていました。

里親で来ると、地域の盆踊りに連

れて行くんですよ。すると豊橋音頭

が子どもたちが踊れなくてね。それ

で今度は我々が八楽の盆踊りに行く

と新城音頭が踊れないんですよ。(笑)

太田…そうですね。このボランティア里親

はCBCのユースで取材がありました

よね。

山本…とにかく八楽の子はよくお手伝いがで



走

リ回ったマイクロバス

きましたね。こちらもお客様扱いせずにアットホームな雰囲気でごすこ

太田…それから先生のとこへのマイクロバスを

お借りして随分いろいろなところへ子

どもたちは連れて行っていただきました

たよね。

山本…ソロン教室の生徒送迎用のマイクロバ

スをもっていたものですからそれを活

用してボランティアができました。

海水浴の送迎やOSマートの買い物

招待の送迎に運動会の送迎と当時は

走り回りましたね。

太田…いまでもそ八楽児童寮にもマイクロバス

があります。昭和55年頃までマイ

クロバスが施設になくて大変不便をし

ていました。

また、三河山間部という立地条件

で大変交通が不便でしたので先生のマ

イクロバスは本当に重宝しました。最

後には15人乗りバス、25人乗りバス

も寄贈していただき、有難かったです。

初

代寮長のご仏壇参り

山本…ソロンだけの付き合いではなかったの

で本当に八楽児童寮へ行くのが楽しか

つたですね。とにかく子どもたちと遊

ぶことが楽しくて行くほうも張り合

いがありました。

何回かおじゃましていたなかで、あ

る時職員の方が「とにかく今日は帰

ってくれ」と言われたことがありまし



五

十周年を迎え

太田…それでは最後に50周年を迎えた和敬

会にメッセージをいただけませんか。

山本…50年ですか。一口に50年と言っても長い

ですね。その約半分は私も及ばずなが

らお手伝いできたことを嬉しく思っ

ています。まずはこうした事業に長年専

念されてきた姿勢に敬意を表します。

私はボランティア活動もそうですが、

継続することが大切だと考えています。

だから三河の他の施設のお手伝いもし

ますが、八楽児童寮とのお付き合い

を最も大切にしてきました。豊橋市

内にも施設はいくつかありますが、「善

意に近い遠いはない」と思っていますの

で続けて来れました。

これからもお役に立てるうちは協

力していきたいと思っています。

太田…ありがとうございます。有難いお言

葉をいただきました。

山本先生を通じて向山のおじいさん・

おばさんにもお世話になりました。

矢野ご夫妻やオンチの会の皆さんにも

…。紙面をお借りして感謝申し上げます

たいと思います。本日はどうもあり

がとございました。

山本…二代目は寮長らしくない寮長でしたよ。

身構えない人だったなあ。それこそ後

にも先にも私の娘の結婚式に洒落て

きた姿をみたのがただの二度だけでした。

靴下も履かず、スリッパも履かず飾

り気のない人でした。こうした人柄

から出る感謝の言葉は他の人とは違

いましたね。子どもたちには噛み砕

いて話している姿がとても印象的でした。



介・護・教・室

「笑顔の介護を目指して
60パーセント介護のすすめ」

講師：日本福祉大学社会福祉総合研究センター 宮田ともえ氏



参加者のみなさんもメモをとるなど、真剣に受講されました。

在宅介護支援センターでは年2回介護教室を行っています。

家庭で高齢者を介護する方や、その可能性のある方、または介護や高齢者福祉に興味のある方に対し、介護や福祉などに関する情報提供や参加者同士の交流を図るための教室です。

今回は日本福祉大学社会福祉総合研究センター、宮田ともえ氏を講師にお招きし「笑顔の介護を目指して60パーセント介護のすすめ」と題して、ご後講演いただきました。

先生は、100パーセントの介護では息切れしてしまう。60パーセントは家庭介護で、あとの40パーセントは他の力(ヘルパー・デイサービス・ショートステイや住宅改修等)にゆだねるようすすめてみえます。

また、介護で一番重要なことは排泄介護であり、これがうまくいけば、8割は成功だといわれました。排便・排尿のしくみを教えていただき、失禁体操やレクで身体を動かしたりして、とても有意義な介護教室でした。



排泄のメカニズムについてわかりやすい講義が続きました。

ありがとうございました。

ご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。

(以下寄付書が添付されたお名前を記載いたします)

寄付者の方々(寄付金/寄付物品含む)

【まどかの郷】

- 4月
- 馬場孝
- 加藤孝子
- 高須時広
- 稲石京子
- 杉山ボートリー
- 5月
- 水野将之

【八菜児童寮】

- 3月
- 清水芳浩
- しんせき
- 杉山ボートリー
- 静岡学園
- 宮本光芳
- I・T・O・R・I・C・A・R・O・O
- チーカス・宇佐美武雄
- 明治乳業 東海支社
- 豊橋善意銀行
- 稲石京子
- 名古屋西高校家庭部
- 中日新聞事業団
- 広中こう
- M・I・N・A・T・O・M・A・R・I・A
- サークル・ビノキオ
- 杉本成一

4月

- 夏目牧子
- 新川若代
- 全福寺
- フジ給食
- 古橋隆一
- 廣中秋孝
- 清田治
- 稲石京子
- 北尾佐智雄
- 杉山ボートリー
- 田口小学校 P・T・A
- レスポール洋菓子店
- 服部次郎
- 5月
- イーグル・森田祐次
- 西村尚春
- 西村範雄
- 山本克巳
- 新川若代
- 横山良哲
- 滝川信吉
- 静岡学園ボランティア部
- 堀田
- 後藤冷子
- 東海アイスクリーム協会
- 金沢基之
- 菅原重明他フラルの方
- 加藤節子
- 服部宏美
- 日野仙一郎

ボランティアの方々

【まどかの郷】

- 3月
- 竹崎裕子
- 小鳩会
- 鶴田光美
- 神田たか子
- 中瀬梢
- 幸田町民生委員
- 幸の風
- 絵手紙クラブ
- ちぎり絵クラブ
- 豊坂保育園
- 中央小学校
- オウヤンベイ
- 幸田生活学校
- 岡崎さわやか健康体操
- 山科
- 神取有美江
- 中根勝子
- 板垣しのぶ

4月

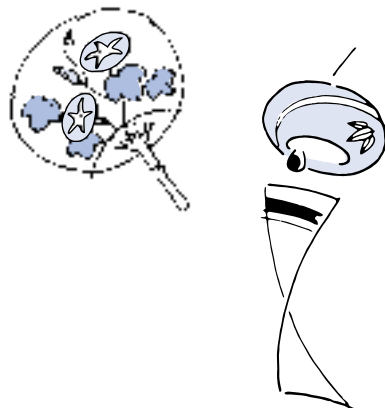
- 藤山あゆ美
- 寺部磨理
- 橋本智絵
- 山口依子
- I・P・C 移動動物園
- 4月
- 鈴木芳子
- 鶴田光美
- 神田たか子
- 幸の風
- 幸の会
- 中根勝子
- 板垣しのぶ
- 幸田生活学校
- 岡崎さわやか健康体操
- 幸田町民生委員
- 小鳩会
- どんぐりの会
- オウヤンベイ
- 佐藤洋之
- ちぎり絵クラブ

山科

- 寺部磨理
- 藤山あゆ美
- 神取有美江
- 名倉さおり
- 吉森未央
- デンソー 西尾製作所
- 5月
- 鶴田光美
- 神田たか子
- 幸の風
- 坂崎小学校
- 美容室花水木
- 岡崎さわやか健康体操
- 幸田町民生委員
- オウヤンベイ
- 小鳩会
- 中根勝子
- 板垣しのぶ
- 鈴木芳子
- 佐藤洋之
- 絵手紙教室
- ちぎり絵クラブ
- 神取有美江
- バーベキュー・マフレット
- ガールスカウト愛知114団
- 竹崎裕子
- 中瀬梢
- 橋本智絵

【八菜児童寮】

- 3月
- 中部電力 豊橋青年部
- 安立秀哉
- 続木敦枝
- N・T・O・B 奥三会
- 伊勢路・堀米治
- 4月
- N・T・O・B 奥三会
- 中日ドラゴンズ企画事業部
- 佐藤ともし
- 音藤清成
- 高岸英陽 始め名号のみなさん
- 伊藤忠志 始め長藤の皆さん
- 久保田保子 始めお茶クラブ
- 5月
- 請井孝紀
- 清水芳浩
- N・T・O・B 奥三会
- 林正道



草々

今回の記事についてのご感想や新コーナーのご提案、近況報告など皆様からのお便りをお待ちしております。

FAXの場合
郵送の場合

053(22)0762
社会福祉法人 和教会
拝啓新聞編集室まで